|学校教育目標| 《 明るく・かしこく・仲よく 》



## 新小だより





令和5年3月23日No.14 狭山市立新狭山小学校 〒350-1305 狭山市入間川 1108 Tel 04-2958-4080 Fax 04-2958-4092

## 令和4年度卒業生のみなさん ご卒業おめでとうございます

校長 瀬戸口 秀之

卒業式練習が始まる前の3月3日、裏面にあるとおり「6年生を送る会」がありました。 そこでは1年生から5年生の在校生から、6年生に向けて、心のこもったダンスや劇などの 発表がありました。6年生への「ありがとう」の感謝の気持ちがいっぱい詰まった各学年か らの発表に、私も心が温かくなるのを感じました。その中で、いろいろな学年から「かっこ いい」「やさしい」「頼りになる」などの言葉があり、下級生より慕われていたことを強く感 じました。下級生にやさしく、上級生と下級生の仲がよいという新狭山小学校の良き伝統を 受け継ぎ、そして下級生にも伝えてくれ、卒業生の皆さんには本当に感謝しています。

20日(月)には、奉仕作業ということで、学校のために行き届いていない箇所の清掃や 整備などを行ってくれました。卒業生の良いところを在校生の目にも焼き付けてくれたこと にも感謝しています。

そして本日、春に芽吹く多くの命を育む菜種梅雨の中、令和4年度第48回卒業証書授与 式が本日挙行されました。この卒業証書授与式は、校長となって初めて卒業生を送り出す、 個人としても特に印象に残る卒業証書授与式となりました。

今年の卒業生の良さの一つは、本当に素直で、今日の自分よりも明日の自分と確実に成長 して行けるところだと思っています。卒業式の証書授与や起立、礼などの所作、一言スピー チや式中の歌など、練習のたびごとに着実にレベルアップして本日の式を迎え、立派な熊度 で終えることができました。

本日は文部科学省からの通知のとおり、子供たちと教職員はマスクを外すこと基本として 臨みましたが、もっと早くこの日が来てほしかったと思います。でも、最後に子供たちの晴 れ晴れとした顔を見ることができ本当によかったです。

校長式辞の中で、卒業生にこれから大切にしてほしいことを三点お話しました。一つ目は 「あいさつを大切に生活すること」、二つ目は「自分の夢に向かって努力すること」、三つ目 は「自分も人も大切に生きること」です。新狭山小学校での日々をこれからの中学校生活の 糧にして、大きく羽ばたいて行かれんことを期待しています。

最後になりますが、卒業生の保護者の皆様、立派に成長されたお子様の 姿に喜びもひとしおのことと存じます。これからも子供たちの未来を新狭 山小職員一同心から応援しております。最後まで温かくご協力いただきま した保護者の皆様、御郷会長をはじめとするPTAの皆様に心より御礼申 し上げます。



## ☆6年生を送る会

3月3日に6年生を送る会が行われました。当日は1年生から5年生が6年生に対する感謝の気持ちを表し、また、6年生からお礼の演奏がありました。どの学年も心のこもった発表でした。

